

## 第5学年 授業研究の記録

1 授業日

令和5年11月21日（火）

2 単元名

教科：特別の教科 道徳「くずれ落ちただんボール箱」

3 指導の実際

学 習 活 動	主な発問と児童の様子 金主体的、対対話的、深い学びの実現に向けた手立て ◎ICTの活用(あった場合のみで結構です。)
1 アンケート結果の提示	金アンケートの結果を提示し、疑問や問題意識を持たせる。 <div data-bbox="470 495 1481 562" style="border: 1px solid black; padding: 5px;">自分のものではないハンカチが床に落ちていたら、拾いますか。</div>
2 本時の課題	<div data-bbox="470 638 1481 705" style="border: 1px solid black; padding: 5px;">今日のテーマは「本当の親切とはどんなものか考えよう」です。</div>
3 前半部分の範読	◎登場人物や注目させたい場面についておさえてから、前半の範読に入る。 金注目させたい部分のみを先に示すことで、教材の主人公に共感させ、「自分だったらどうするか」という視点から場面について考えさせる。
4 話し合い	<div data-bbox="470 974 1481 1041" style="border: 1px solid black; padding: 5px;">おばあさんのこまっている様子を見て、私はどんな気持ちだったでしょう。</div> <div data-bbox="470 1064 1481 1131" style="border: 1px solid black; padding: 5px;">店員さんにしかられた「わたし」は、どんな気持ちだったでしょう。</div> 金教材の主人公に共感させることで、自我関与をより深められるようにする。
5 自分の考えの提示	◎ジャムボード使って、自分の立場を示す。(思考) <div data-bbox="470 1310 1481 1377" style="border: 1px solid black; padding: 5px;">自分が「わたし」の立場だったら、だんボール箱を拾いますか。</div> 金全員が自分の立場を示し、理由をノートに記入する。
6 グループでの話し合い	対少人数のグループでお互いの考えを伝え合う。 環自分の意見との共通点や相違点を比べさせ、改めて自分の考えをまとめる。
7 全体での話し合い	◎ジャムボードを使っての発表(表現) 環それぞれの立場の意見や理由を聞き、様々な考えに触れる。
8 後半部分の範読	◎後半部分を範読し、葛藤場面での主人公や自分の行動を振り返らせる。
9 話し合い	<div data-bbox="470 1892 1481 1960" style="border: 1px solid black; padding: 5px;">おばあさんにお礼を言われた「わたし」はどんな気持ちだったでしょう。</div> <div data-bbox="470 1982 1481 2049" style="border: 2px solid black; padding: 5px;">親切が大切だと分かっているけど、できないことがあるのはなぜだろう。</div> 環主発問を通して、分かっているけどできない人間の弱さに共感させる。

<p><b>10 まとめ</b></p>	<p>◎テーマに沿った発問を通して、価値理解を深める。</p> <div data-bbox="472 159 1479 219" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>本当の親切とはどんなものだろう。</p> </div>
<p><b>11 自分の考えの提示</b></p>	<p>◎ジャムボート使って、自分の立場を示す。(思考)</p> <div data-bbox="472 347 1479 407" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>自分が「わたし」の立場だったら、だんボール箱を拾いますか。</p> </div> <p><b>◆全員が自分の立場を示し、理由をノートに記入する。</b>  <b>◎考えが変わった児童の理由を取り上げ、さらに価値理解を深める。</b></p>
<p><b>12 教師の説話を聞く</b></p>	<p>◎親切にしても報われないこともあるが、だれに対しても相手のことを想って行動することの大切さについて話す。</p>
<p><b>13 ふり返り</b></p>	<p>◎ノートに記入する。</p>